

教養部会講師 茶谷 薫

1. 研究活動

ワオキツネザルの顔面特徴—サル用デジタルカメラ顔認識機能開発のための試み	2012. 3. 30	名古屋芸術大学研究紀要 第33巻 189-196頁	著者：茶谷薫、宮本直美、市野進一郎、川本芳、ラザイアリベル・クリスティン デジタルカメラの顔認識機能を考察しワオキツネザルの成体における顔面形態を二次元的かつ定量的に分析し、平均顔を算出した。
ワオキツネザル当歳児の顔面分析—ワオキツネザルの「赤ちゃんらしさ」とは？	2012. 3. 30	名古屋芸術大学人間発達研究所年報 第1巻（創刊号）61-67頁	著者：茶谷薫、宮本直美、市野進一郎、川本芳、ラザイアリベル・クリスティン ワオキツネザル当歳児の二次元的な顔面形態の特徴を分析し、二歳以上の個体と差が少ないことを考察した。
視野を広げるための読書—名古屋芸術大学図書館所蔵本から	2012. 3. 30	名古屋芸術大学人間発達研究所年報 第1巻（創刊号）113-116頁	教養＝視野を広げ自己を客観的に分析するという観点から学生教育に役立つ本を五シリーズ紹介した。
今月のフェミ的 70 一夫多妻は嬉しい？学生の回答に見られる特徴	2011. 11	インパクション 182号 pp.176-177（インパクト出版会）	一夫多妻は一部の「勝ち組」男には得だが大多数の男には不利だとは知らない人が多いことを報告。
今月のフェミ的 68 人災と天災を生き抜くための科学リテラシー 茶谷薫	2011. 6	インパクション 180号 pp.1216-217（インパクト出版会）	放射性物質、高速増殖炉などの科学的な知見を分かり易く解説した。
室外機の置き方	2011. 8. 20	夏休みくまち歩きサロン > 発表会 野外活動研究会・名古屋短歌会館	エアコン室外機の置き方を詳しく分析したことを報告した。
エネルギーの風俗	2011. 8. 20	夏休みくまち歩きサロン > 発表会 野外活動研究会・名古屋短歌会館	岡本信也氏との共同発表。生物や機械のエネルギーについて科学的なまとめを報告した。
飼い犬の死	2012. 1	野外活動研究会会報「観察の友・フィールドから」 vol.119, p.1082	ある飼い犬と飼われている様の定点観察報告を行った。
顔について 口元と髪の色	2011. 1	野外活動研究会会報「観察の友・フィールドから」 vol.118, p.1063	顔が持つ生物学的、考現学的な意味を総論し、名古屋駅で見られる口元と髪色について報告した。

疑似科学的商品	2011. 7	野外活動研究会会報「観察の友・フィールドから」vol.117, p.1057	科学的な装いの疑似科学商品の調査結果を報告した。
車の中に残されたもの	2011. 7	野外活動研究会会報「観察の友・フィールドから」vol.117, p.1058	巨大ショッピングモールの駐車場にある車で見られるものを報告した。
築地口周辺	2011. 4	野外活動研究会会報「観察の友・フィールドから」vol.116, p.1047	名古屋港に近い築地口周辺の考現学的な特徴を報告した。

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

授業科目 生物学		教育実習巡回指導：清須市立西枇杷島中学校（愛知県清須市）に赴いた。「夏の思い出」の合唱指導が授業内容だった。実習生に対し授業進行や外国人生徒への接し方、教材の工夫などについてコメントを行い、実習校の校長、教頭、教科担当教員の各先生方とも懇談した。
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
多数の動画・写真を授業中に提示し、動物の感覚について関心を喚起し、理解を深められるようにした。また独自の出席カードを用意した。自由記述欄を広く取り、感想や苦情、質問などを記入できるようにし授業参加を促す工夫である。	※パワーポイント中心の授業進行 ※黒板における補助的説明 ※穴埋め式プリントで学習量増加 ※多数の動画・写真・図版をPCで映写 ※オリジナルの出席カードほか	
授業科目 生態学		学生の自主勉強会指導：前年度から続いて、学生の自主勉強会を人間発達学部の加藤暢夫先生とともに行った。特に、英語、作文、数学（算数）能力の向上を目指し、報告者は主に理科系科目を担当した。濃度計算、物理学（力学）、二次方程式と二次関数、二次不等式、などについて特に重点的に解説した。
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
多数の動画・図・写真を提示し、生態系における物質の循環や環境問題、持続的環境利用などを理解させた。「生物学」同様のカードで学生の授業参加している気分を高めさせ、カードを通じて教員との交流が多人数講義でもできるようにした。	上記「生物学」と同様。	
授業科目 人類学		2012年1月11日には本学母子講座「ここワークショップ（子育て・子育てワークショップ）」のミニミニ講座で「ヒトの子育て」と題し、サルとヒトの子育てを科学的からお母さん方に説明した。
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
霊長類や配偶システムに関連する多種多様な動画を用意し、ヒトの進化、霊長類の分類、配偶システムや成長発達パターン、長寿、子育て、社会などの進化を理解し易い様にした。上記「生物学」「生態学」同様のカードも使った。	上記「生物学」「生態学」と同様。	
授業科目 文化人類学（非常勤・愛知県立総合看護専門学校）		2112年2月24日（金）13時より17時まで愛知県芸術センターにてライフスタイルデザインコースの卒業制作発表会にてコメントを行った。
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
VTRを見せ、多数の例え話を出し、人間の文化の多様性と共通点、進化、我々が知らずに日本の文化に生まれ・囚われている点を伝え、文化を持つヒトとし	※教科書は鈴木孝夫「ことばと文化」 ※その他多数の書籍からの抜刷資料 ※音素を理解させるVTR ※文明と文字の関係を示すVTR	
		2011年12月15日の後援会補助公開講座実施報告を名古屋芸術大学後援会報第52号（2012年3月31日発行）21頁に「原発事故後の科学的復興対策」として記した。

て、医療者として行動する際の教養を身に付けさせた。

3. 学会等および社会における主な活動

<p>熱田生涯学習センター 23 年度後期講座 「世界に一步踏み出そう II ～夢と希望にあふれて」</p>	<p>2011 年 11 月 18 日 (金) 14 時 30 分～ 16 時 30 分 名古屋市熱田生涯学習センター</p>	<p>「美しい地球へ 環境先進国の取り組み ドイツ・ミャンマー、マダガスカル、 スイスの事例に学ぶ」と題して一般市民 約 40 名を対象に解説を行った。</p>
<p>美術文化コース恒例の秋の小展覧会 「岡本靖子」展 - 衣風俗の観察記 - の特別座談会「岡本靖子 + 野外研」に コメンテーターとして出席</p>	<p>2011 年 11 月 18 日 (金) 18 時～20 時 名古屋芸術大学 西キャンパス G 棟 102 教室</p>	<p>考現学について研究内容を他の野外活 動研究会会員とともに学生・教職員に 対して説明した。</p>